

令和6年度第1回蒲郡市まちづくりDX推進コンソーシアム 会議録(要旨)

開催日時	令和6年7月17日(水)午前10時から12時まで			
開催場所	蒲郡市役所3階 303会議室			
出席者	【委員】			
		所属	氏名	
		名古屋大学	遠藤 守	
		蒲郡市	大原 義文	
		中部電力パワーグリッド株式会社	今泉 行晴	
		みどり保育園	河合 美鈴	
		NTT 西日本	千田 敬人	
		まちづくりセンター	金子 哲三	
		蒲郡市観光協会	高井 知明	
		形原1区	天野 忠則	
		蒲郡商工会議所	松岡 祐志	
		愛知工科大学	中谷 淳	
		【事務局】		
		所属	役職	氏名
		企画部	部長	牧原 英治
	企画部 デジタル行政推進課	課長	小島 弘明	
	企画部 デジタル行政推進課	課長補佐	岩瀬 祥治	
	企画部 デジタル行政推進課	係長	小出 敦子	
	企画部 デジタル行政推進課		山本 拓也	
	企画部 デジタル行政推進課		北川 加奈葉	
会議内容	<p>1 開会</p> <p>2 報告</p> <p>(1) 「蒲郡市まちづくりDX 基本方針」策定について</p> <p>(2) 令和6年度地域のDX 推進に係る取組みについて</p> <p>(3) デジタル田園都市国家構想交付金採択事業について</p> <p>(4) その他行政の取組みについて</p> <p>3 議事</p> <p>(1) 今後のコンソーシアムの取組みについて(説明)</p> <p>(2) 協議事項について</p> <p>ア 先行取組 4 分野の課題抽出のためのワークショップのテーマについて</p> <p>イ 作業部会の設置について</p> <p>ウ 今後コンソーシアムで取組むべき分野や参加者の拡大について</p> <p>4 閉会</p>			
資料	<p>資料1 蒲郡市まちづくりDX 推進コンソーシアム名簿</p> <p>資料2 蒲郡市まちづくりDX 推進コンソーシアム設置要綱</p> <p>資料3 蒲郡市まちづくりDX 推進コンソーシアム会議資料</p>			

	資料4 蒲郡市まちづくりDX 基本方針
会議要旨	<p>1 開会 委員委嘱について 欠席委員の連絡</p> <p>2 報告 (1) 「蒲郡市まちづくりDX 基本方針」策定について (2) 令和6年度地域のDX 推進に係る取組みについて (3) デジタル田園都市国家構想交付金採択事業について (4) その他行政の取組みについて ※資料に基づき事務局から説明資料3、委員(NTT)からワークショップ補足説明 【まちづくりDXワークショップ開催について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 【質問】課題解決のソリューション調査はどういった方法ですすめていくのか。 ⇒【委員(NTT)】課題が明確になっていることが前提で、デジ田等で採択されているものを利用しながら、初めての事例においてもゼロから検討して解決に向けて方針を決めていくことはどうかと考える。 ● 【質問】ワークショップの実施内容を市民や団体も確認できるような方法があるとよい。 ⇒【事務局】ホームページ等で公表していく予定。 ● 【意見】ペルソナの背景設定によって議論が変わると思う。たとえば子育てだと子どもの年齢など背景をもっと詳しく考えていかないといけない。蒲郡で働いている人の多くが意外とふるさとがない。 ⇒【事務局】ペルソナの設定の影響力は大きいと考えているので、そのあたりも含め次の議題で皆さんのご意見を伺いたい。 ● 【質問】ワークショップ参加者の募集はどういった方法か。 ⇒【事務局】LINE等を活用して広く募集していく。応募者は年齢や男女比等を見て事務局でグループを振り分けていく予定。 ● 【質問】LINEQAに変えて利用者の感想はどうか。 ⇒【事務局】3月から運用開始したばかりのため、アンケートも実施していない。また、これまで当課に市民の方から問合せ等はきていない。ほしい回答がなかった方から、知りたかったことを聞きとり新規で回答を追加している。 ● 【意見】LINEのお友達数、蒲郡は多い方。デジ田(Type2)も、全国で蒲郡だけ特定分野リード型で採択されてすごいこと。基本方針の4分野にもかかわってくるので、しっかり頑張っ取組んでいてもらいたい。 <p>3 議事 (1) 今後のコンソーシアムの取組みについて、事務局から説明資料3 (2) 協議事項について</p>

【ア先行取組 4 分野の課題抽出のためのワークショップのテーマについて】

- 【意見】ペルソナ設定として、あえてハードルの高い部分を課題にするのか。観光客目線も大事だと思うが、市民からみた観光客目線があってもいいと思う。オレンジロードからの渋滞がひどいなどの市民が感じるものがあると思う。どういう設定をするとよい効果ができるのかなどの事例があると良い。
- 【意見】高知県日高村、スマホ普及率100%を目指し、遊び心でやってみることで利用者が増えている。ポイント制が一つの遊び心だと思う。蒲郡もすでにやっているが、もっと増やしていくとよいのでは。こういった会議の場で話が進んでいって、一般市民との間に壁ができてしまうようなことにならないような形で進められると事業の成功に結びつくと思う。
- 【意見】考え方が色々あり、一つは行政からデジタル技術を使ってくださいという考え方、二つ目がまずはニーズでしょという考え方。このコンソーシアムはニーズを拾う形と思うので、行政側だけでなく、皆さんから議論いただければと思う。
- 【意見】ペルソナはあまり設定を絞りすぎても意見が発散しないのでバランスが難しい。市の方針や思いもあるかと思うのでそこは議論していきたい。
- 【意見】子育ての分野では何歳代の子供を育てているかで保護者の悩みや子育てで魅力を感じるテーマも変わる。1 テーブルで全ての解決は難しいので、いくつかテーブルがあるようであれば、育てている子どもの世代ごとでテーブルを分け、蒲郡での子育ての魅力につながるようなワークショップになると良い。
- 【意見】ペルソナの設定は本当に難しいと思う。市の需要をしっかりと把握して設定していかないとまったくない機会になってしまうと思う。ただし、市の需要をどうやってどこまで拾えるかはなんともいえない。大学生も都市部の大学を選びがち。若い世代に蒲郡の魅力をどう発信するかも重要。防災は南海トラフのことも含めて情報をいっぱい発信できればいいと思う。学生を活用して高齢の方にパソコンを教える取組があった。学生を使ったスマホを教える教室があってもいいかと思う。
- 【意見】まちづくりの共通課題で若者の流出が絶対あがる。いいイメージで出て行ってもらい、戻ってきてもらうかも大事。別の分野のときもそのあたり考えて取り組めると良い。
- 【意見】行政側が思っている課題がペルソナの設定に一致しているのか、議論がされているのか疑問。この場で委員の議論をもらいながら、しっかり行政の課題側と一致しているかの詰めがもっと必要だと思う。
- 【意見】課題を抱えている人なのか、それを支えている人たちのために考えていることなのか。まちづくりというテーマとしたときにどこを視点にもってくるかが大事だと思う。

	<p>⇒【事務局】委員の皆様からのご意見を踏まえ、再度ペルソナの設定について検討させていただきたい。またペルソナについてその他ご意見があれば本会議終了後に改めてメール等でお送りいただきたい。</p> <p>【イ 作業部会の設置について】 当初コンソーシアムの立ち上げ時には作業部会の構想はなかったと思うが、これを行っていくとなれば回数が必要になってくる。作業部会を設置する方向で問題ないでしょうか。(全会一致で賛同を得た)</p> <p>【ウ 今後コンソーシアムで取組むべき分野や参加者の拡大について】</p> <ul style="list-style-type: none">● 【意見】意欲のある人たちを集めて部会を立ち上げることはできると思う。● 【意見】オープンデータとして活用できる基盤があると新しいビジネスなどが生まれてくるのかなと期待するところはある。デジタルプラットフォームなどで協力してもらえる事業者もいるので、協力できる事業者はいると思う。 <p>3 閉会 (1) 事務局から事務連絡</p>
--	--